

助産学校 合格おめでとう！

●2017年

上智大学助産学専攻科、東京医療保健大学助産学専攻科、独協医科大学助産学専攻科、藤華医療技術専門学校、あびこ助産学校、母子保健研修センター助産師学、日本赤十字社助産師学校、神奈川県立衛生看護専門学校助産師学科、中林病院助産師学院、ユマニテク看護助産専門学校、高崎医師会看護専門学校助産学科、埼玉医科大学短期大学母子看護学専攻、福島県立総合衛生学院助産学科、茨城県立中央看護専門学校助産学科、桐生大学別科助産専攻、帝京平成大学助産学専攻、聖マリア学院大学助産専攻科、帝京大学助産専攻科

独協医科大学助産学専攻科 M・Mさん

合格の文字を見たときは手が震えました。それも友達に「手めっちゃ震えてるよ」と言われるほど(笑)。今でもこれを書きながら手が少し震えています。

私が看創舎に通おうと決めたのは独学では限界があると思ったからです。当初は大学院を目指していた私。でも自分の大学の先生に「あなた修士とれないよ」と厳しい言葉を言われ、「あ…私、助産師になれないんだ」と一人で学校の教室で泣きました。でも泣くほどやっぱり助産師になりたいんだと自覚し、その場で泣きながら助産の受験について検索し、看創舎を見つけ、電話しました。通うには2時間かかることを伝えると「大変ですね〜」と本当に優しい声で真剣に対応していただき、この先生の元なら絶対大丈夫だとなぜか確信し、通うことに決めました。

私は夏休み前までずっと実習があり、実習をしながら毎週往復で4時間かけて通うのは根気が入りましたが、それでも粘り強く通えたのは聞き逃したくないほど先生の授業が分かりやすく面白かったからです。授業だけでなく、小論や面接対策もしていただきました。小論では自分が助産師になって何をしたいのか、自分らしさも含めて深く考えるきっかけとなりました。試験が不安で泣いてしまったときも励ましていただきました。1つ目の受験が終わり、面接が上手いかなかったときも「あなたの良さが伝わる学校は絶対ある」と言っていただきました。おかげで試験当日は今までの努力を思い出し、自信に繋げることができました。

看創舎に出会えて、先生の授業を受けられて本当に良かったと思っています。教科書やシンキングノートは宝物です(笑)。たくさんお世話になりました！ありがとうございます？

上智大学助産学専攻科 T・Mさん

私は看護大卒業後、看護師3年目で受験を試みましたが仕事の忙しさを理由に受験を断念。でもやっぱり助産師になりたい！と思い、看護師4年目になる年の1月に看創舎に入りました。

志望校は自宅から1番近くて通いやすく、英語が受験科目にあることで志願者が他の大学よりも少ない上智大学を第一志望にしていました。

受験勉強の現実は甘くはなかったです。

看護学の授業を受け、今まで看護師としてよく働いていたな…と思えるほど自分の知識の少なさを痛感しました。しかし、佐藤先生の授業は、勉強する大変さよりも、知識を深められる面白さを感じさせ、佐藤先生にもびっくりされる程に成績が伸びました。

英語は嫌いではなかったですが、やはり大学受験以来で忘れていました。基礎から丁寧に教えていただき、分からない単語が多い長文も推測して読む力がつきました。

小論文は、解法を学べることもそうですが、今までの看護師としての臨床経験を振り返る良い機会になり、面接にも大いに活かしました。

働きながら看創舎に通い勉強することは大変です。ですが、努力は裏切りません。そして、辛い時、上手くいかない時は看創舎のみんなも一緒でした。お互いに励まし合い、たくさんの壁を乗り越え、合格できました。また、この大変な受験勉強を通し、それでも助産師を諦められないという自分の強い思いを確認できました。やる気はあるけど、一歩が踏み出せない方、看創舎で同志と頑張りましょう。夢は叶います。

東京医療保健大学助産学専攻科 Y・Sさん

助産師になりたいと考えていたが、勉強方法が分からずネットで検索したところ看創舎を見つけました。先生の授業は学校の先生より分かりやすく今まで分からなかったことも理解することが出来ました。また丁寧に面接の練習をして下さったり、看創舎に通う同じ目標をもつ仲間がいたおかげで合格することが出来ました！ありがとうございました。

東京医療保健大学助産学専攻科 I・Mさん

看護大学に入学してから助産師に興味を持ち、実習を経験してからは心の底から助産師になりたい！と思うようになりました。でも助産師学校が狭き門だということは知っていたので、自分には無理だと思い誰にも言えませんでした。

しかし4年生になり、このままチャレンジもせず諦めたら一生後悔すると思い、受験を決意。しかし何から始めれば良いか分からず、予備校をネットで探している時に看創舎に出会いました。佐藤先生の授業は本当に分かりやすく、根本から教えてもらえるので理屈っぽい私でもスッと理解できました。

小論文では文章の書き方だけでなく、どうしてそう考えるのか、その結果どうなったのか、等と細かい所までビシバシ指摘されるので、嫌でも考えなければなりません。しかしそのお陰で気付かぬうちに自分の考えが整理され深められており、面接で何を聞かれても困ることなく答えることができました。看創舎に通っていなかったら、この合格は絶対にありえませんでした。今でも、狭き門と言われる助産師学校に合格したことが信じられません。先生方には本当に感謝しかありません。ありがとうございました！！

もし助産師学校受験を悩んでいる方、一歩踏み出せない方がいましたら、まずは佐藤先生に相談することをオススメします！気付けば入塾していると思いますよ！

藤華医療技術専門学校 T・Kさん

三度目の正直で無事に助産学校に合格することができました！

どうすれば合格できるのか…どうすれば助産師の夢は叶うのか…本当に悩みました。自分なりに考え、過去の反省も含め佐藤先生について行こうと思い看創舎に入塾致しました。

勉強嫌いな私でも、佐藤先生の授業はエビデンスに基づき、細かく解説してくれるので楽しく学ばせて頂きましたし、理解しやすかったです。そして、先生は私の怠らない部分を厳しく指摘し、その反面モチベーションを最大限に上げられるようフォローもして頂きました。

泣きが入る時もありましたが、負けず嫌いな性格がこうじてか、「なにがなんでも佐藤先生に諦めずについていく！」と思い勉学に励む事が出来ました。現役生であろうと社会人であろうと置かれている状況は一緒であり、目指す所も一緒です。大変なのはお互い様で、余談ですが『大変』という字は大きく変わると書きます。何事もプラスに考え、目標に向かい深く考え、たくさん準備をする事、そして一歩一歩進んでいけばいいと思います。

先生に教えて頂いたとても大切な事です。私のこれからの人生、この教訓を忘れる事はないと思います。

まだまだ、目標への第一歩かもしれませんが看創舎で学べて本当に良かった、心からそう思います。進学を考えている方がいたら、ぜひ！看創舎で学ぶ事をお勧めします。佐藤先生、小論文の先生、たくさんご指導頂き感謝致します、本当にどうもありがとうございました。

母子保健研修センター助産師学 M・Kさん

助産学校受験したいけどどこへ行ったらよいかわからなかった私は、インターネットで検索し看創舎を見つけ出しました！入学してからは、黒板に沢山絵を書き基礎の基礎からじっくり教えていただきました。助産学校受験や大学編入のための演習では細かいところまでびっちり！最後にこれやっておきなさい。三回必ずときなさい。と言われた小テストは見事予想的中！試験中も「これやったやった？」とニヤニヤしながら解くことができました。

面接も細かく指導していただいただけ本番より先生との面接の方が緊張したかも？と思うくらいでした。実習にも、国試対策にも、助産学校受験にも全てが活かすことができました！小論文の講義でも様々な課題に取り組み、自分の思考をまとめていくことができました。まだまだ国家試験が残っていますが、このまま先生についていきます！！看創舎に通えて本当に良かったです！先生大好きです！ありがとうございました！

母子保健研修センター助産師学 K・Tさん

私は、昨年、助産師学校を受験し不合格になりました。もう1度受験をしたい！その為に必要だとかんがえたのは「基礎」からの勉強でした。が、..看護学校を卒業してから20年。1人で勉強するのは、難しいと考えていました。そんな時に、見つけたのが看創舎でした。

先生の授業は分かり易く、どんどん勉強するのが楽しくなりました！！小論文や面接の対策も、とても為になりました！！スタートする時が始め時。迷っているなら、看創舎のドアを叩いてみるべきです！！

日本赤十字社助産師学校 N・Tさん

私は看護学校に入ると決めた時から、助産師になりたいと思っていました。しかし、看護学校では、今の成績では助産師学校へ入るのは難しいと言われ、この先自分の将来がどうなるのか不安でした。そんな時、先輩方が看創舎に行っていたということを知り、私も通い始めました。予備校での授業は、看護師国家試験も視野に入れた授業で現役生の私にとっては、とても為になりました。試験前は、こんな状態で大丈夫なのか不安が付きませんでした。佐藤先生の「大丈夫！」という言葉に励まされました！看創舎は、アットホームな環境で先生方との距離も近く、楽しく毎週通うことが出来ました。この経験を活かして、これからも助産師を目指して頑張ります。本当にありがとうございました。

母子保健研修センター助産師学校 S・Hさん

私は育児のため看護師としてかなり現役を離れていること、40歳という年齢に不安を抱えつつも幼い頃から夢の助産師になることを決意し自力では無理だと思い、看創舎に入学をしました。

20年ぶりに受ける授業は新鮮で、佐藤先生の具体的で分かりやすい授業に、毎週通うのが楽しみでした。授業内容は助産師志望の人も母性、小児のみでなく細胞から老人、精神まで一通り学ぶことが人を対象とする職として大切だという考えにとってもうなずけ、大変勉強になりました。

(自分が学生の頃と法律の名前等が変更になっていて驚きでした。)

ただ、仕事と家庭、勉強のバランスが取れず、思うように勉強が進まず、本当にやっていけるだろうかと不安になることもありました。そんな時に同じ志を持つ看創舎の仲間と励ましあえたこと、佐藤先生が入学時におっしゃった「勉強と時間はどんな人にも平等にあるから」という言葉を支えにやり抜くこ

とが出来ました。本当に感謝です。

それから、小論文の講義は自分の考えを整理し言語化するのに苦戦しましたが、親身になってご指導していただきました。また、助産師として今後、向き合うであろう問題に対し自分なりの考えを持つとてもよい機会になりました。今でも、助産師学校に合格したことが信じられませんが、看創舎で学んだことを生かし頑張っていきたいです。

最後に、助産師を目指す方へ、自分の夢に向かって真摯に向き合い努力していれば、看創舎の先生や周囲の方も必ず応援してくれます。頑張ってください。

あびこ助産師専門学校 N・Aさん

助産師を夢見て看護学校に入学しました。助産学校が狭き門だと知り学校の先生から良い先生だと聞いた佐藤先生に相談しました。

先生の「大丈夫です。頑張らしましょう！」の言葉で、看創舎で頑張れば受かるんだ！！と自信を持ったことを覚えています。

看創舎では同じ目標を持った仲間がたくさんいます。そして先生の授業を受けて理解が深まったこと、先生からの励ましの言葉は大きな自信につながりました。

一年前は自分がどうなるのか不安でいっぱいでしたが、そんな私でも合格を手にすることが出来ました。先生、ありがとうございました。

高崎医師会看護専門学校助産学科

桐生大別科助産専攻 W・Tさん

助産コースを受講し、小児・母性だけでなく、成人を含めて学んだことが受験対策になりました。また、臨床で忘れかけていた、基礎看護や関係法規、解剖生理の復習となり、業務にもつなげることができました。先生が準備した單元ごとの小テスト、繰り返し行ったプリントが、知識の定着になったと思います。

小論文も最初は全然書けませんでした。コツを教えて頂き、なんとなくですが、小論文を書けるようになりました。

継続することで、必ず合格できます。看創舎の力を借り、夢の第一歩を踏み出すことができました。ありがとうございました。

母子保健研修センター助産師学校

中林病院助産師学院 M・Aさん

私は助産師学校入学を志しましたが、前年度は不合格でした。しかし、今年度はどうしても合格したかったんです！そこで探したのが看創舎でした。

受講する前は心配だったので、佐藤先生と面接をしました。

先生から「助産師学校の問題は、幅が広いのよ。どんなに小児と母性を頑張っても、全体的に知識がないとそこから出たりするの。だから、小児と母性だけでなく、解剖生理とか全教科を勉強した方がいいのよ。」とアドバイスをもらいました。

私が落ちた理由、それは全体的な知識が不足していたためです。様々な知識が問われることを、受験で痛感しました。先生の言葉を聞き、ここで勉強していくことを決意しました。先生の講義は、黒板を使って分かりやすく説明してもらえます。臨床経験が長くても、臨床に活かせる学びでした。

小論文や面接対策もとても為になりました。豆腐メンタルな私ですが、対策をしてもらい、心を強くすることができました。そして、看創舎で助産師を目指す仲間ができ、受験で不安な気持ちを共有して支え合い、勉強もがんばれました！

私が合格できたのは、看創舎の先生方と生徒のみなさんのおかげです！！

本当にありがとうございました！！

茨城県立中央看護専門学校助産学科

福島県立総合衛生学院助産学科

日本赤十字社助産師学校

H・Yさん

私は今回の受験で失敗したら助産師には向いてないんだと諦めるつもりで、看創舎へ申し込みをしました。看護師2年目での受験で比較的授業料の安い県立を志望し、先生から「県立は倍率が高いから難しいかもしれないよ、でもここでは全部の範囲をやっているから自信持って一緒に頑張ろう！」とっていただいたことは今でも覚えています。

分かりやすい授業で看創舎の教科書には先生の板書を写した、たくさんの絵と補足説明の数…

受験の時はそれを見て、今まで頑張ってきたのだから？と勇気をもらいました。

結果、受験した学校は補欠合格含め全て合格、夢のような状態でした（笑）

先生方の印象に残る授業、過去に看創舎に通っていた先輩方の受験データ、過去問題を拝見して受験対策ができ、このような結果を残すことができたことを誠に感謝いたします。ありがとうございました！

母子保健センター助産師学校 K・Tさん

看護師として15年目、ひよんなことから助産師を目指すことにしました。

独学で受験に挑むのは危険と思い、先輩に相談したところ、佐藤先生の存在を教えてくださいました。聞いたことのない予備校でしたが（笑）、迷いなく通学を決められたのは、その先輩も佐藤先生のところで勉強されて助産師学校に合格されていたからです。

基礎からみっちり教えてくださいました。先生が黒板いっぱい書いてくれた解剖生理、オリジナル小テスト、模擬試験問題。問題を解くとき、解説してくれた先生の声がよみがえりました。小論文はどう考えるのか、どう書くかをご指導いただき、本番は慌てずに思考を整理しながら書くことができました。目指した当初は「こんなこと無謀かな」と思うこともありましたが、勉強をしていくにつれ、「絶対に合格してやる。私が助産師にならないでどうする。」と強い気持ちを持てるようになりました。そう思えたのは、いつも「あなたは大丈夫。」と言いつけてくれた先生のおかげです。

4月から学生生活が始まります。なりたい自分になれるように、淡々と頑張りたいと思います。先生、一緒に勉強した皆さん、本当にありがとうございました。

神奈川県立衛生看護専門学校助産師学科

中林病院助産師学院

埼玉医科大学短期大学母子看護学専攻

ユマニテク看護助産専門学校

G・Yさん

私は、看護学校入学前から助産師になりたいと思っていました。30代からの挑戦だったので、勉強面でも、面接や小論文など全てにおいて不安でした。予備校に行こうと探していたところ、看創舎のHPを見て、たくさんの助産師学校合格者がいることを知り、すぐに入学を決意しました。看創舎での授業は、疾病や病態生理を楽しく教えて頂き、毎回予備校に行って、なるほど～と驚くことが多かったです。実習などが重なり休みたいと思ったこともありましたが、佐藤先生の授業を逃したらもったいない！と思うくらい、知らなかった知識を教えてくださいました。基礎を中心に授業が進むので、このペースで大丈夫かな？と不安になることも有りましたが、復習を行い予備校の小テストで知識の確認、シンキングノートで過去問を解くことで、学校の模試の成績もあがりました。

勉強に近道はないのよ！急がば回れの精神で！と佐藤先生の助言を信じ、無事に助産師学校合格を勝ち

取ることができました！助産師学校の受験対策では、過去問や面接対策、最後の小テストが合格へ導いてくれたと思います！苦手な小論文も、わかりやすい説明でパターンが決まってるとう理解できると、授業の最後には書けるようになっていました。小論文の授業を受けることで、自分が目指す助産師像もしっかりしてくるので、面接や願書に繋げることができたのも合格へ導いてくれたと思っています！本当に、看創舎に通ってよかった！佐藤先生から、あなたは合格するよ！という言葉にどれだけ励まされたことか。本当に、感謝しかないです！倍率の高い助産師学校に入れるなんて夢にも思ってなかったのに、自分の目指す道へ進むことができ、こんな嬉しいことはありません。

助産師学校入学を希望している方、看創舎でしっかり勉強すれば必ず合格できると思います！

日本赤十字社助産師学校 K・Mさん

看護師 8 年目に助産師を目指そうと受験を決意しました。

最初は大手の某予備校に行こうと考えていましたが、話を聞きに行き、合格率を尋ねると「合格者は受講者の半分くらいです」と言われ、予備校に通ってもそんなものかと衝撃を受けました。そんな中、インターネットで他の予備校も探し出したところ、看創舎を見つけました。

授業はとても楽しく、面接対策などもしていただき、無事に第一志望である日赤助産師学校に合格することができました。先生方、本当にありがとうございました！

●2016年

福島県立総合衛生学院助産学科、桐生大学別科助産専攻、岩手看護短期大学助産専攻、静岡医療科学専門学校助産学科、母子保健研修センター助産師学校、帝京平成大学助産学専攻、日本赤十字社助産師学校、マロ二工医療福祉専門学校助産学科、福岡水巻看護助産学校、首都大学東京助産学専攻科、上智大学助産学専攻科、東京医療保健大学助産学専攻科、独協医科大学助産学専攻科

首都大学東京 助産学専攻科

上智大学助産学専攻科 K・Aさん

私は助産師になりたく看護学校に入学しました。看護学校に入学してから助産師学校のことは自分なりに調べてはいました。しかし3年の春、予備校に行かず受験して本当に大丈夫だろうかと不安になり予備校を探し始めました。ネットで看創舎を見つけ、104 回国試の振り返り講座を受講し、とても分かりやすく、聞いているだけでなぜか内容が頭にすーっと入る講義でした。助産師学校を受験しようと考えていると即、佐藤先生に相談し、助産学校受験講座受講を決めました。

私は学士を持っているため、大学の専攻科から受験していくつもりでした。そしてその中でも首都大学東京を第一志望にしていました。首都大学東京の試験は論述式で勉強方法に悩んでいました。佐藤先生に相談したところ、「試験問題分かれば対策するよ」と言って下さり、大学へ行き試験問題を手書きで写してきました（写真撮影不可の為）。

入学試験が9月上旬にあり、直前の夏季講習で丁寧に対策をして下さいました。アセスメントの仕方を伝授して頂き、あまり根拠はないのですが、できるのではないかと自信をもつことができました。面接対策でも良くない点を指摘して頂き、本番ではそれに気を付けることができました。佐藤先生がちゃんと準備しておいたほうがよいよと教えて下さった質問もばっちり聞かれ、答えることができました。大学HPでの合格発表で自分の受験番号を見つけた時は夢かと思いました。しかし合格通知を手にして本当に合格できたのだとうれしさが込み上げてきました。長年思い続けた助産師への道を切り開くことができました。本当にありがとうございました。

独学では絶対合格はありませんでした。看創舎を選んで大々正解でした！！！！

東京医療保健大学 助産学専攻科 H・Mさん

助産師課程に進学したいと思ったは良いけれど、正直どこから手を付けたら良いのか分からない。そんな私がネットで検索して辿り着いたのが看創舎でした。第一志望の東京医療保健大学の推薦入試直前に不安でいっぱいになっていた際に、合格を掴むための具体的なアドバイスをしてくださったことで安心して受験に臨めました。

周りに進学希望者が少なかったり、進学実績の少ない学校に通っている現役生は情報収集という点でも看創舎で学ぶのがオススメだと思います。

本当にありがとうございました。自分の目指す助産師像に近づけるように頑張っていきます！

独協医科大学助産学専攻科 W・Cさん

助産師を志し、予備校を探していたところ、試験日が比較的早い、大学の専攻科の受験にも対応していた事が決め手となり、看創舎を受講しました。

授業では、人体の構造機能から成人看護・母性小児など、幅広い範囲を要点を押さえ、とても分かりやすく教えて下さいました。なぜ看護学校でこのように教えてくれないのだと嘆いた程でした。(笑)

面接や小論文への対策もとても細かく、面接の練習では1時間以上をかけ、丁寧な対策を立てて下さいました。小論文の授業では、文章の読解方法から書き方まで、的確な添削と共に指導して下さい、入試では落ち着いて自分の意見を書くことが出来ました。

授業だけでなく、先生からのお言葉には、気持ちを引き締められると共に、沢山背中を押して頂きました。

私一人では志望校合格は叶わなかったと思います。看創舎に出逢えて本当に良かったです。心から感謝しています！有難うございました！！

東京医療保健大学助産学専攻科 T・Kさん

出産後、助産師になりたいと思い、30歳過ぎで看護学校に入学。コツコツと努力し、勉強に励んできました。しかし助産学校は狭き門。私は30歳過ぎで子どももいるので、合格するのはとても難しいと思っていました。それでも確実に現役合格を目指したいと思い、3年生になってから看創舎に通うことにしました。講義は解剖生理学からのスタートで、受験までに間に合うの？と、はじめは心配しましたが、この土台づくりがひじょうに大切であると、後の受験で実感しました。看創舎の講義は機序や根拠を大切にクオリティの高いものです。ここで学んだ知識は実習でも大いに活用でき、知識と知識がつながるおもしろさを実感できました。

受験前には面接指導もあり、受験のノウハウだけでなく、自分の強みを知るきっかけとなりました。これが本番の面接でも役に立つと思います。

佐藤先生の熱い指導、そして同じ道を目指す仲間の存在が支えとなり、多忙な実習期間中でも看創舎に通学出来ました。知識と自信を与えてくださった先生方に心より感謝いたします。

マロニエ医療福祉専門学校助産学科 T・Aさん

40歳前に助産師になるぞと思い立ち、某大手予備校に通おうとネットサーフィンしていたら見つけた看創舎！正直怪しいと思っていました(ごめんなさい。笑)。でも、近いし、合格者の声を信じて飛び込んで大正解です！！先生の授業は楽しくて本当に勉強になるので助産師学校が無理でも看護の仕事に役立てると思って学んできました。

あまり出来のいい生徒じゃないし、看創社始まって以来の不合格者になるかと心配でしたが、先生の言う通り、シンキングノートだけ、教科書と合わせて勉強していました。それと授業中ノートを書いた所

も見ながら。本当にシンキングノートから沢山出てびっくりしました。
先生、本当に本当にありがとうございます。それと小論文の先生も感謝申し上げます。

帝京平成大学助産学専攻 H・Kさん

私は、助産師になりたいという思いで看護学校に入学し、看護学校の指定校推薦で助産師学校へ進学する道を考えていました。しかし、その基準は高く、私は指定校推薦を取ることができず、諦めざるを得ませんでした。学校の実習や試験がある中で、どのように勉強すれば良いか分からず、一般受験への難しさを感じ、一度は助産師学校への進学を諦めようとも考えました。そんな時、友人に「本気なら、評判の良いこの予備校に行ってみたら？」と勧められたのが看創舎でした。先生はとてもパワフルで分かりやすい授業をしてくださいましたし、ひとりひとりをしっかりと見てくれました。不安な時はいつでも相談に乗ってくれて「あんたなら大丈夫よ。」と背中を押してくれました。

同じ夢を持った仲間にも出会い、情報共有をしたり、一緒にオープンキャンパスに参加したりもしました。現役生だけでなく、産科病棟で働く看護師さんもいて、良い刺激になりましたし、とても優しくして頂きました。湯島天神の御守りをお揃いで持ち、共に励まし合い、良い環境で勉強に励むことができ、本当に感謝しています。4月から看創舎に行って、信頼できる佐藤先生や、同じ夢に向かって努力する仲間に出会えて本当に良かったです。次は、助産師の国家試験に合格した時、佐藤先生にすぐ連絡しますね！そして、看創舎のみんなとはずっと繋がってたいです。ありがとうございました！

母子保健研修センター助産師学校 S・Yさん

小論文が苦手な夏休み明けに看創舎を見つけ、駆け込みました。一教科受講でも佐藤先生に快く受け入れていただき感謝しています。当初はなかなか筆がすすまず、書けるようになるのか不安でしたが、先生の丁寧なご指導のおかげで少しずつ苦手意識がなくなり、本試験では、納得できるものを書くことができましたという満足感までありました。

私は当初、想定していないテーマ以外で課題が出されたら太刀打ちできないと考えていました。しかし、看創舎での授業を通して小論文には「型」があること、どんなタイプの課題でも、問われていることは助産師を目指すものとしての専門知識と気持ちであることがわかりました。そして授業で練習を重ねるうちに少しずつ書けるようになり、それが自信へとつながりました。

授業全体を通して、なりたい助産師像を言語化することもできるようになりました。熱い気持ちをもっているのは全ての受験生にいえることだと思いますが、漠然とした気持ちを整理して言語化することは案外難しいものです。論文だけではなく、願書や面接対策としてもとても役立ちましたし、これからの人生にもプラスになると思っています。

教室はアットホームで、先生方は温かく、そして熱い！です。毎回の授業はとても楽しく、エネルギーチャージできました。念願の助産師学校合格も、看創舎との出会いのおかげです。

本当にありがとうございました。

帝京平成大学助産別科 M・Fさん

私は、幼いころから助産師になることが夢でした。しかし、勉強が出来る方ではなく、「お前には無理」と言われ、色々なことを諦めてきました。そんな私ですが、妹の出産を経験し、やっぱり助産師になりたい!!諦めたくない!!という思いが強くなり、ネット検索。『助産師学校受験』と入力し、佐藤先生の予備校へ通うことを決意しました。

そして、助産師学校受験に挑戦しましたが、不合格。この年の受験は断念しました。

しかし、4月になって、部屋の片付けをしていた時のこと、1月に届いた先生の手紙やプリントを偶然見つけました。このまま逃げることは嫌だという思いが強くなり、もう一度、受験を再挑戦すること

を決意。そして、先生が、いいと言っていたシンキングノートと穴あき問題のプリントから始めることにしました。しかし、答えだけがなんとなく分かるだけで、何で？かが抜けていたため、人体と解剖からはじめることにしました。そして、問題に突っ込みが入れれるほど（笑）。勉強。

先生がすすめるのはやってみることが大切だと実感しました。人生で、否定ばかりされてきた人でも、「大丈夫。あなたに、合格が見える」と話されたら、助産師になれるかもしれませんよ。

マロニエ医療福祉専門学校助産学科

母子保健研修センター助産師学校 K・Kさん

母性の実習で分娩を見学し、『助産師さんってすごい！』と思い、助産師になりたいと思いました。

昨年独学で勉強しましたが、結果は補欠・・・残念ながら、繰り上げにはなりませんでした。

今年こそはと思い、ネットで予備校を探し、たどり着いたのが看創舎でした。

合格メッセージを読み、ここに通えば私でも合格できるかも・・・と思い、看創舎に決めました。

講義は分かりやすく、小論文対策もしっかりしており、面接対策など合格するためのノウハウを色々教えていただきました！ その成果もあり、見事合格することができました♪

合格したときは本当に嬉しく、看創舎に通ってよかったと思いました。先生方には本当に感謝しています。ありがとうございました。

●2015年

昭和大助産学専攻科、帝京大学助産学専攻科、亀田医療技術専門学校助産学科、天使大学大学院助産研究科助産専攻、日本赤十字社助産師学校、神奈川県立衛生看護専門学校助産師学科、中林病院助産師学院、帝京平成看護短期大学助産学専攻、福島県立総合衛生学院 助産学科、桐生大学別科助産専攻、母子保健研修センター助産師学校、秋田県立衛生学院助産科、マロニエ医療福祉専門学校助産学科、静岡医療科学専門学校助産学科

昭和大助産学専攻科 M・Kさん

奇跡的に合格しました！！

社会人で仕事をしながらの勉強はとても大変でした。いかに自分で時間をとって学ぶかということが大切だと実感しました。昔からの夢の第一歩踏み出せて本当に嬉しく思います。

サポートしてくださった皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

帝京大学助産学専攻科 Y・Tさん

看創舎の佐藤先生、仲間、周囲の協力のおかげで、助産師になる夢の第一歩をようやく踏み出すことができました。看護学生の時、某助産学校を受験しましたが不合格。国試へのあせりもあり、助産師学校受験はひとまず諦めることに。看護師として入職したものの、助産師になりたいという思いは募るばかりでした。しかし仕事と育児に追われる中、受験勉強する余裕もなく助産師になることは遠い夢のように感じていました。

2月に看創舎飯田橋校が出来ることを知り、一大決心をし、4月から通い始めました。佐藤先生の講義は、大変分かりやすく、先生のキャリア、お人柄が満載で目が離せません。1日約5~6時間の授業があっという間でした。看護国試対策の講習をいくつか通いましたが、間違いなくSANがNO.1です。国試であやふやだった知識が明確になり、繋がっていくのがよく分かりました。

小論文の講義では、考えること、それを文章にすることを教えていただきました。私はもともと文章を書くことが好きでしたが、教えていただいた小論文の考え方には脱帽でした。考えるという習慣がより

身に着いたように思います。試験でも、小論文の課題、面接に自信を持って取り組むことができました。そして同じ目標の仲間の存在は大きいです。飯田橋校 1 期生として、全員で合格しよう！が、合言葉でした。みな仕事、実習に追われて大変でしたが、励まし合い、語り合ってきました。勉強に集中できない時もありましたが、佐藤先生のこと、仲間のことを思い出しながら最後まで諦めず闘い抜くことができました。8 歳になる娘には時々寂しい思いもさせましたが、娘も合格を喜んでくれています。母として、目標に向かって努力すれば夢は必ず叶うんだということを、実証でき大変嬉しく思います。先生、みなさん、本当にありがとうございました。

亀田医療技術専門学校助産学科 K・T さん

内科で 4 年間勤務し、その後 1 年間海外留学を経験しました。帰国後は以前から興味があった産科で働きはじめ、現在 4 年目になります。助産師の仕事に魅力を感じながらも、日々の忙しさに追われ助産学校受験にまで行動を移せないまま年月が過ぎて行きました。このままでいいのか？でも助産学校は大変だと聞き、自分に出来るのか？年齢的にも遅くないか？そもそも本当に助産師になりたいのか？こんなことを考えながら悶々とする日々を過ごしていた頃、看創舎に出会いました。実際に通学を決断するのも時間がかかりましたが、受講し始めてからは毎週末の授業が本当に楽しみになりました。先生方は気さくであたたかく、何よりも授業がとにかくわかりやすい。助産学校受験のノウハウを知り尽くしており絶対的な信頼をおける方々だと思います。先生に言われた通りの勉強方法ですすめることでどんどん理解が深まり『このやり方でいいんだ』と自信ができました。小論文の授業の中では自分なぜ助産師になりたいのか？将来どうなりたいのか？といったことを考える機会も多く、そういった時間が私のモチベーションをより一層高めるきっかけとなりました。

入試本番では、授業で教わったこと、そして『貴方なら大丈夫よ！』という先生方の言葉が頭の中を駆け巡り、緊張の中でも自分が持っている力を最大限出し切り、合格通知を手にすることができました。1 人で勉強していたら絶対に実現出来なかったことだと思います。受験や予備校選びに迷っている方がいたら私はまず佐藤先生に相談することをお勧めしたいです！

天使大学大学院 助産研究科助産専攻

日本赤十字社助産師学校

W・H さん

私が SNA を知ったのは夏休みで、9 月から 12 月の 3 か月助産師講座のお世話になりました。助産師になりたいという明確な思いはありましたが、忙しい実習と国試に向けての勉強の日々の中での受験勉強は、とても不安でどこから手を付けていいのかわかりませんでした。学校のパンフレット置き場の「助産師学校受験の予備校」という文字にひかれて、とりあえず夏期講習に行くことにしました。授業はとても分かりやすく、ここもわからないどうしようといった焦りを払拭してくれました。

週一回とはいえ、実習をしながら予備校通うことは体力的にも疲れきってしまうこともありました。しかし、教室はとてもアットホームで 1 年かけて通学している人たちの中には同じように現役の方も、働きながらやっている方もいて、忙しい中でも笑顔で学んでいる姿に励まされました。合格した人が頑張ってくださいとお菓子をそとくくださった時には、とても嬉しく励みになりました。

正直なところ、無理かもしれないという思いが強いままでの受験勉強期間でしたが、佐藤先生の「最後までやる時はやる！」という強い言葉を胸に、なんとかやりきりました。きちんとした結果がでて本当に良かったです。また、先生の沢山の情報網と豊富な経験から相談にのってくださるので、自分がどのような助産師をやりたいかという思いを的確なアドバイスもあって、自分の目指すべきものの学びたいことをさらに明確にすることが出来ました。助産師学校は狭き門と言われていますが、自分がなりたい助産師像を忘れずにあきらめないで頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。

神奈川県立衛生看護専門学校助産師学科

中林病院助産師学院

母子保健研修センター助産師学校

O・Mさん

助産師学校に合格できました。

私自身の妊娠・出産・育児の体験を通して助産師になりたいと思うようになり、33歳で看護学校に入学しました。スタートが遅い分、看護学校に引き続き助産師学校に入学したいと思い、ネットで看創舎のHPを見つけ、ここに行けば絶対受かる！と感じ、すぐに申し込みの連絡をしました。

実際、佐藤先生の授業を受け始めると、これまで明確になっていないのに漠然と暗記していた部分が、しっかり理解できるようになり、授業を受けることが楽しくてしょうがありませんでした。また、単元ごとに行われるテストも、自分の理解できていることとできていないことが明確になったので、知識を積み重ねられた要因だと感じています。

また小論文の授業では、課題ごとに小論文を何度も書いていくことで、漠然としか説明できなかった助産師志望の理由やなりたい助産師像が明確になりました。毎回、医療関連だけではなく、幅広く様々な話を聞けることで、物事を考えることになり、これが面接対策に大きく影響したと思います。

そして、看創舎で共に学んだ飯田橋1期生の仲間に出会えたことは、私にとって大きな財産となりました。実習をしながらの受験勉強は辛い時もありましたが、志を同じくする者同士、励まし合いながら頑張り、乗り越えることができました。これからもこの仲間との縁は大切にし、夢である助産師になるため、邁進していこうと思います。

佐藤先生、小論文の先生、飯田橋1期生のみなさん、1年間ありがとうございました。

看創舎で学べて、本当に良かったです。

帝京平成看護短期大学助産学専攻

中林病院助産師学院

T・Yさん

「もっと早くくればよかったね」と先生からの一言。気づけば10月。

実は夏期講習には行ったことがあったのですが、すぐに助産師学校の試験があったので、受かったら看創舎に行く必要はないと思い、それっきりになっていました。しかし結果は不合格…

私は臨床5年目で、助産師になりたくて看護師を目指していました。受験してもなかなか受からず、今回で3回目。半ば諦めようと思っていました。でもあきらめたら後悔するかもしれないと思い、看創舎に通うことを決意しました。

授業を受けて、私は合格するための知識や準備が何ひとつできていなかったのだとわかりました。授業も目から鱗のことばかり!!

私はみんなよりスタートが遅いため、わからないことが多く焦りました。だから、不安を取り除くために過去問を何度も解きました。試験日が近づくと、受からなかったどうしようとする否定的に考えてしまう時がありましたが、そんな時クラスのみんなで支えあい、励まし合いました。同じ道を目指す友は心強いものです!!

佐藤先生をはじめ、小論文の先生、本当にありがとうございました。無事に合格することができ、やっとスタートラインに立てた気がします。諦めなくて本当に良かったです。

福島県立総合衛生学院 助産学科

桐生大学別科助産専攻

K・Mさん

私は昨年、助産師学校を2校受験しましたが不合格で、今年二度目の挑戦でした。自宅から遠いのですが、今年は絶対に合格したいという思いで看創舎へ通う事を決めました。

佐藤先生の授業で、曖昧であった知識などをもう一度正確に覚える事が出来ました。面接練習もとても

効果があります。

文章を書くことが苦手でしたが、小論文の授業を受けて、ポイントをつかめるようになりました。願書も添削していただけてありがたかったです。

来年から念願の助産学生になることができ、本当に嬉しく思います。ありがとうございました。

日本赤十字社助産師学校

T・Mさん

先生、ありがとう！合格がわかった時、心の中で叫びました。わたしが合格できたのは看創舎に通っていたから。通っていなかったら絶対合格できなかったと思います。

初めて先生に電話をかけたとき『うちは安いのに授業の質が良いの。諦めなければ絶対合格できるから。おすすめですよ！』と断言され、『え～本当かよ～』と内心疑っていた私。しかしそれは本当でした。先生の講義はとにかく分かりやすい。分かりやすいと理解が進んで勉強が面白くなりました。今まで2年かけて学んできてわからなかったことを、ここで全て解決することができました。

また、看創舎のオリジナルテキストは簡潔なのに記載されていない情報はほとんどありません。一度このテキストを受験前に無くした時は、この世の終わりかと思うくらい落ち込んだほどです。(仲間達の協力もあってテキストは返ってきました。笑)

小論文の授業は、とにかく先生の話が面白い！講義の内容は何故小論文が書けないのか？というところから始まるので、あまり苦手意識を持たず取り組めたと思います。

飯田橋校一期生として入り、仲間たちとも出会えたことも大きいです。辛かった時でもみんなも頑張っているから私も頑張ろう！と思いました。

先生をはじめ、仲間や家族に支えられて手にすることができた合格だと思えます。

予備校行こうかどうしようかと悩んでいる人、いま一つ踏み切れない人...いると思います。(私もそうでしたから。)

でも絶対に助産師になりたいという強い気持ちがあるのなら、私は看創舎をおすすめします！

母子保健研修センター助産師学校

中林病院助産師学校

S・Kさん

おかげさまで助産師学校に合格することができました。

私は30代2児の母であり、出産を機に助産師を目指そうと看護学校に入学した現役学生です。

看創舎に出会ったのは夏期講習がきっかけでした。

看護学校には助産師学校の情報はほとんどなく、受験勉強も看護師国家試験レベルまでは自分で学習ができて、助産師学校受験で求められるレベルに達するための学習の方法も分からない状態でした。

夏期講習で佐藤先生、また小論文の先生に出会い、助産師を本気で目指すにはここに通うのが何より必要だと感じました。

学生の傍ら勤務もしていた私は、夏休み以降通いきれるのか不安でしたが、隔週の授業は私のように働きながら学ぶ人にも学びやすい環境であったと思います。

授業は分かりやすく、先生のお話に引き込まれるようでした。根拠を常に考えるために必要な知識が満載の授業内容は助産師学校受験だけでなく、思考型に傾向が変わったと言われる104回の看護師国家試験にも十分に活かすことができました。

授業では受験に合格するためだけではなく、今後助産師を目指し学ぶ中でも必要になる「自分で考える力」を身につけることができると思います。

面接の練習など、独学ではできない、しかし何よりも受験に必要な内容にも大変感謝しております。

受験の後の進路の相談にまで乗って頂き、本当にありがとうございました。

看創舎なしには今回の助産師学校合格はなかったと思っています。探し物は必ず見つかるテキストを持

って助産師学校に入学したいと思います（笑）

働いている方、お子さんがいる方、時間がないと諦めてしまう前に看創舎にぜひ通って頂きたいと思います。それによって必ず道は拓けると思います！

秋田県立衛生学院助産科 A・Mさん

助産学校合格しました！！

看護学校に入学してから助産師という職業を知り、なんとなく助産師っていいなあ、と思っていました。でも、学費が高かったり、正直私は成績がいい方ではなかったので助産学校への進学は諦めていました。母性看護学実習で実際に産婦さんを受け持ってから、真剣に助産師を目指したいと思うようになり、6月からSANに通い始めました。実習と両立は大変でしたが、先生の授業では看護学校で今までに勉強してきたのだからってくらい、たくさんのことを学ぶことができました！

文書を書くことが苦手な私は、小論の授業での課題は毎回自分との戦いでした。

先生の授業はいつも楽しく、苦手な小論文も先生の指導を受けながらだんだんと苦手意識がなくなっていきました！

助産学校に合格できたのは、そんな2人の先生からたくさんのことを学ぶことができたからだと思っています！先生から教えてもらったことを忘れず、これから一年夢に向かって精一杯頑張っていきます！！

一年間ありがとうございました！！

岩手看護短期大学助産学専攻

マロニエ医療福祉専門学校助産学科

帝京平成看護短期大学助産学専攻 T・Kさん

私が合格できたのは、先生方と看創舎で出会った、かけがえのない仲間達のお陰です。

私が受験を決意したのは、看護師3年目の時でした。元々助産師を目指していたので、産婦人科で勤務をしていました。しかし、現場での大変さを知り、私には向いていないと思い2年目で1度諦めました。3年目になり、今後の看護師としての自分を見つめ直しました。そして私が出した答えは、助産師になるという事でした。直ぐに学校を調べ、看創舎のホームページを見つけました。ここに通えば合格できると直感で思い、申し込みをしました。

看創舎に通い始めてから、今までの曖昧な知識や忘れていた知識が先生の分かりやすい講義により整理されました。また小論文では、元々文章を書くのが苦手な私でしたが、先生の講義によって文章が書けるようになりました。そして、何より看創舎の仲間達と楽しい時間を過ごし、学生時代に戻った気分になれたことが嬉しかったです。わからないところは皆で解決したり、辛い時は励ましあったりしました。私はみんなに出会えて一緒に学べて良かったです。

受験シーズンに入り、他の仲間達が合格していく中、私はなかなか合格に辿り着けませんでした。しかし、先生は私を見捨てることなく親身になって相談に乗ってくださり、面接が苦手な私に、皆より多く練習をしてくださいました。そんな先生のお陰で、合格することができました。ありがとうございました。

看創舎に通って本当に良かったと心から思っています。看創舎に通っていなかったら合格することが出来なかったと思います。そして、素晴らしい先生方に出会え、同じ夢を目指す仲間にも出会えて本当に良かったです。これから助産師を目指す方、私は看創舎をお勧めします。頑張ってください。